

専 門 科 目

[試験時間90分]

博士前期課程〈看護学専攻〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、1枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和2年度 大学院保健医療学研究科博士前期課程入学試験

看護学専攻 専門科目【小論文】試験問題

次の問題について解答用紙2枚に論述してください。字数制限はありませんが、2枚の範囲内に記述してください。

【問題】

チーム医療とは、「医療に従事する多種多様な医療スタッフが、各々の高い専門性を前提に、目的と情報を共有し、業務を分担しつつも互いに連携・補完し合い、患者の状況に的確に対応した医療を提供すること（厚生労働省、チーム医療の推進に関する検討会報告書、2010）」であり、職業の専門性が前提となります。

あなたが考えるチーム医療における看護の専門性について具体例を示して論述しなさい。また、多職種チームで活動する際にあなたが重視していることを挙げ、その意図について論述しなさい。

【出題の意図】

現在保健・医療・福祉の分野では、多職種連携が必須となっています。患者や利用者の健全な生活を保障するために、看護職が他の専門職とどのように協働していくかは、医療現場の重要な課題です。多職種連携における看護実践についての現状分析力をみます。また、論述展開から論理的思考力、看護への志向性、説明記述力を見ます。

【解答のポイント】

以下のような内容が具体的に述べられていること。

1. 看護の専門性について

- ・多職種連携の中心にいる患者や利用者の医療の受容と決定に寄り添い、時には代弁者にもなりながら健全な生活を支援する。
- ・患者や利用者の一番身近にいる看護職は、多職種間のコーディネータ的役割を担う必要がある。

2. 重視していること

- ・受験者の看護観にもつながる課題であり、正解はないが、チーム医療における看護を実践する上で何を大切にしているかとその結果どうなることを望んでいるか、具体的に論述できることが望ましい。

英 語

[試験時間60分]

博士前期課程〈看護学専攻〉

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、2枚です。
- 3 解答用紙は、2枚です。
- 4 受験番号を、全ての解答用紙の所定欄に記入してください。
- 5 解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。
- 6 試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。
- 7 試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。
- 8 下書き等は、この試験問題の余白を利用してください。
- 9 試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。
- 10 解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

大学院前期課程

問題 1. 下記の英文を読んで、後の問いに答えなさい。

出典：受験研究社 基礎をしっかりと固めるトレーニングノートα

1. 次の英文が入る場所として最も適切なものを空所 (1) ~ (5) から1つえらびなさい。(5点)

The memory will not last longer than that unless the information enters the short-term memory.

(2)

問題 2. 下線部①について日本語で訳しなさい。(10点)

情報は、約 20 秒間、短期記憶の中に保たれる。

あるいは、あなたがそれを積極的に使っている限り、短期記憶の中にとどまるだろう。

問題 3. Long-term memory について日本語で説明しなさい。(20点)

長期記憶は、考えや像を何年もの間、保持できる巨大な記憶貯蔵庫である。

あなたが、記憶することによって、それ(情報)を積極的にとどめようとしたり、考えや像がひとりでああなたの頭の中に入ってきたりしたときには、情報は長期記憶の中に加えられる。

【全訳】

問題2 下記の英文を読んで、後の問いに答えなさい。

* Department of Health : 保健省

< 出典 ; Wong ELY, et al. Health-related quality of life among patients with hypertension: population-based survey using EQ-5D-5L in Hong Kong SAR, China. BMJ Open 2019;9:e032544. doi:10.1136/bmjopen-2019-032544 >

1. 下線部分 **a)**、**b)**、**c)**を和訳しなさい。(20点×3=60点)
 - a) 現在、高血圧症は、心臓病、脳卒中、腎不全、身体障害のリスクを劇的に高める世界的な公衆衛生問題です。
 - b) 保健省は、15歳以上の人々のほぼ30%が高血圧で生活していると報告しました。有病率は、15~24歳の人々の4.5%から65~84歳の人々の64.8%まで着実に増加しています。しかし、高血圧の患者の13.2%のみが自分の状態を認識しています。
 - c) 高血圧のある生活は、患者の身体的健康、心理状態、自立度、家族や社会的関係に影響を与える可能性があります。

2. **d)** について、重要な役割を果たす可能性があるものを何であると記述していますか、日本語で答えなさい。(5点)

sociodemographic characteristics,の和訳が記述できていないと0点
社会人口学的特徴

以下のいずれかでも可

socio	demographic	characteristics,
社会の	人口統計	特性
社会学の	人口学的	特徴

<全訳>

令和2年度 大学院保健医療学研究科博士前期課程入学試験
看護学専攻【面接】試験問題

次の3項目の視点から採点する。

1. 【看護実践で研究に向き合う姿勢】

現在、社会人基礎力として、「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」の3つが重要とされています。3つのうち「考え抜く力」とはどのような力であると考えますか。また、あなたの「考え抜く力」の課題について述べてください。

【評価の視点】エビデンスに基づく看護を目指しているか、科学的根拠への探求心

2. 【人間愛と洞察力、看護実践・研究に対する真摯な姿勢、自己のあり方、】

看護実践において、あなたが一番大切にしていることは何ですか。

【評価の視点】高い倫理観をもって看護実践・研究に臨もうとしているか

3. 事前相談を受けた看護学分野の教員担当【看護実践や教育・研究に対する自己との向き合い方】研究コース

大学院修士課程で、あなたが取り組む研究課題とその動機について説明してください。
また、どのような研究結果が予想されますか。

【評価の視点】自己の看護実践とどう向き合い、実践力・研究力を高めようとしているか